

2021年7月1日

今年も浴衣がけの夏姿でお迎えいたします！！

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、今年も7月13日（火）から16日（金）の4日間、本店営業部の職員が浴衣がけの夏姿でお迎えいたしますのでお知らせいたします。

13日（火）の朝9時には、整列してお客さまをお迎えいたします。

当金庫では、現在の函谷鉾町に本店が移転した翌年の1975年7月から、夏の風物詩として祇園祭の期間中に職員が浴衣を着用して営業しております。

今年も山鉾巡行が中止となりましたが、少しでも祇園祭の雰囲気味わっていただくため実施いたします。

今後も引き続き地域の文化を大切に育み、持続可能な社会に向けた取り組みに貢献してまいります。

記

「浴衣を着用しての営業」について

趣 旨	当金庫では、企業町衆として現在の函谷鉾町に本店が移転した翌年の1975年7月から祇園祭の期間中に職員が浴衣を着用して営業をしており、今年で47年目となります。
内 容	・実施場所 京都中央信用金庫 本店営業部 (京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町91番地)
	・着用期間 2021年7月13日（火）から16日（金）の4日間
	・着用者 本店営業部全役職員（女性29名、男性30名）計59名



浴衣姿でお客さまをお迎え
<ご参考>※写真は2020年度のものです。

以上